



学校だより

平成29年10月31日
横浜市立豊田小学校
11月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

豊田の10月

校長 瀬尾芳保

磯菊の黄色い花が咲き始め、秋の深まりを感じるようになりました。10月は例年がない長雨となり、10月28日に予定していた運動会も悪天候のため延期となってしまいました。実施できる日には子どもたちがもっている力を精一杯発揮して、キラッと輝くのを楽しみにしたいと思います。

そのような天候の中でも、今日も校内に運動会の応援歌が響いています。赤、緑、黄色の各色が優勝への思いを込めてそれぞれに歌詞を考え、声を合わせて歌う姿はとも生き生きとしています。リードする応援団の中でも団長はひととき大きな声とよい姿勢、真剣な態度で仲間を惹きつけて、低学年の子どもたちからはとても大きく見えているんだろうなと感じます。各色の応援練習はもちろん、学級を回っての応援練習でも、応援団の一人ひとりが運動会を盛り上げようと、精一杯の表情や声で表現していて、当日の活躍が楽しみです。

学年の演技は細かいところまで動きの工夫や子どもたちのアイデアが盛り込まれていて、子どもたちと教師が一緒につくっていく姿が思い浮かびます。練習している子どもたちの表情が日に日に笑顔になり、楽しみながら練習する姿が見られています。

10月としては、これまでに記憶にないほど雨が続き、予定した練習が進まない中でも子どもたちは常に前向きに、運動会で自分の力が発揮できるように努力を続けています。

学校全体が運動会に向けて盛り上がっていますが、授業中の教室を回ってみると各教科で様々な学習が進んでいます。6年生は算数で「速さ」の単元に取り組んでいます。進んだ距離とかかった時間との関係か

ら、「どちらが速いか」「時速何キロメートルか」という問題や「かかる時間はどれだけか」という問題の解き方を図や式に表して話し合っています。大人になっても身近に使う大切な内容です。

国語ではこの時期に各学年の中でも中心となる読み物教材を学習しています。学年の発達段階に合わせた、魅力的な教材が並んでいます。物語の展開や登場人物の心の動きを一つ一つの言葉を丁寧に読み取りながら、自分の心に浮かぶ情景や心の様子を加えて読んでいます。友だちと感想を話し合い、自分とは違う受け止め方をする友だちの話に耳を傾けながら新しい心の世界を広げています。

1年生の「くじらぐも」、2年生の「がまくんとかえるくん」、3年生の「ちいちゃんのかげおくり」、4年生の「ごんぎつね」、5年生の「大造じいさんとガン」、6年生の「やまなし」など学習する時期に少し違いはありますが、子どもたちが真剣に読んでいます。どれも大人になっても心に残るすてきな物語です。

静かな教室の中で子どもたちが物語の世界に入り込み、感じたこと、考えたことを自分の言葉で伝え合おうと努力しています。

運動会の練習が続いて、大きな声を出したり体をたくさん動かしたりしている子どもたちですが、教室に戻るととても短い時間で気持ちを切り替え、落ち着いた雰囲気の中で学習に集中しています。そのメリハリのある生活に、豊田の子どもたちの成長と輝く姿が現れていると感じています。

